



～こころに笑顔の種がふる～



はあ とふる

地域の皆さまに、

Warm Heart(人間愛)Cool Head(知識・判断)Beautiful Hands(高度な技術)で
ヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌

2026.4

Vol. 82



カラダも心も、みんなで一緒に
動いてナンボ!

動くが支える!動けば変わる! 人・地域・日本

Q. この絵のどこかに♡が5つ隠れています。見つかりましたか?

答え▶P11<目次へ>

特集 **カラダも心も、みんなで一緒に「動いてナンボ！」** 動くが支える！動けば変わる！ 人・地域・日本

with **自治体** × **南島原市在住のみなさん**

世界選手権ASで2連覇の乾 友紀子から世界水準の“意識”や“技術”を学ぶ「スポーツ講演会」

2026年1月、長崎県南島原市にて、アーティスティックスイミングで世界選手権2冠2連覇を達成した乾 友紀子による講演会「夢の叶え方」が開催されました。乾は2024年に現役引退後、現在はあつふるグループの職員として勤務しています。講演会では、アスリート時代の乾の体を長年サポートしてきたあつふるグループの理学療法士・北浦 良明とともに、「感覚を研ぎ澄ます運動スキルトレーニング」も実施しました。

講演には、多くの市民の方々にお集まりいただきました。乾からは「さまざまな挫折やうまくいかないことを乗り越えて、それでも諦めずに頑張った先に、世界選手権での金メダルという目標が達成できました」と、失敗を次に活かして、自分自身の成長や成功につなげた体験談が語られました。

体育館に会場を移して行われたトレーニング体験会には、子どもからシニアまで幅広い世代が集結。エクササイズやトレーニングを体験し、正しい体の動作を身につければ、力が無駄なく伝わり、可動域も広がり、パフォーマンスを飛躍的な向上が期待できると学びました。

今回の「スポーツ講演会」は、地元ケーブルテレビ局からも取材を受けました。

乾 友紀子講演会「夢の叶え方」



トレーニング体験会



スポーツ講演会とは？

大阪府内をはじめとして、日本各地の自治体とともに講演会やセミナーを開催。地域のみなさんに「動く」大切さや楽しさを伝えるとともに、健康づくりをサポートしています。子どもたちへの正しいトレーニング指導やケガを防ぐための練習法のレクチャーも行っています。

講演会に関するご相談はコチラ [ヴィゴラス](#) TEL/FAX:072-953-1007

はあとふるグループの治療方針の根幹の「動いて治す」という考え方。痛みをおさえるのではなく、自らカラダを動かすことにより、運動機能を回復・維持させて、痛まない体をつくることをめざしています。地域のみなさんと一緒に、自治体と一緒に、企業と一緒に、「動いて治す」の浸透をめざして機会を創出し、健康づくりをサポートしています。

with **地域のみなさん**

一人で悩まない、孤独にさせない「健康未来塾」+「オレンジカフェ」開催

はあとふるグループでは、孤独になりがちな自宅療養を続ける方や、介護に携わることが家族が、専門家や同じ悩みを持つ仲間、地域のみなさんと語り合うことで、悩みを一人で抱え込まない場づくりを進めています。

2026年2月、介護老人保健施設 悠々亭にて、「健康未来塾」と「オレンジカフェ」を同時開催。「健康未来塾」では、認知症予防トレーニングや気持ちの整え方、人生の最後のときにそなえた人生会議などの役立つ情報を、介護士や公認心理師などが発信しました。

「オレンジカフェ」では、認知症の方やご家族、地域の方々、ドーナツを片手に、交流を楽しみました。

オレンジカフェ



「ひなまつり」など季節ごとのイベントにちなんだ紙細工を作成し、通所介護の作業療法を体験します。



健康未来塾とは？

ご自身の健康について正しい情報を学ぶ公開講座。医師や療法士、トレーナーが健康づくりに役立つ情報を発信しています。必要に応じて適切な医療機関への受診勧奨も実施しています。

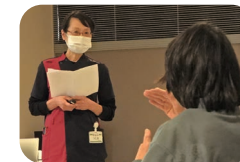
オレンジカフェとは？

認知症の方とご家族が、地域住民の方や、介護・福祉・医療の専門家と身近な場所で集い、交流できる場です。お茶を飲みながら、認知症や介護の相談ができます。

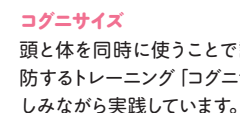
健康未来塾



人生会議 人生の最期のときにそなえて、人生観や価値観、希望に沿った医療やケアなどについて、ゲーム形式で考えます。



アンダーマネジメント講座 介護をするご家族が、イライラした気持ちをため込まないよう、気持ちの整え方を学びます。



コグニサイズ 頭と体を同時に使うことで認知症を予防するトレーニング「コグニサイズ」を楽しみながら実践しています。



参加者の声

中山 愛華さん



いろんなことを教わって勉強になり、みなさんと交流することで楽しく過ごせました。

久保井 加代子さん・美愛さん



経験談をお聞きできる素晴らしい機会。人生会議は、「自分なら？家族ならどうか？」と考えるきっかけになりました。

with 企業 × 地域のみなさん

「動いて治す」をより多くの方々に発信するためのイベント「ひざの日」開催

はあとふるグループでは、運動器を中心とした体の健康の維持・向上に貢献するさまざまなイベントを開催しています。2026年2月25日の「ひざ関節の日」には、ひざに優しい健康ライフのための情報が詰まったイベントを運動器ケアしまだ病院で開催。病院だけが主体となるのではなく、企業も地域のみなさんも一緒になって盛り上げられるイベントとなりました。

当日は、医師による「ひざが動く仕組みの解説や、ひざを痛めないための予防法」のレクチャーや、理学療法士による「痛みが出ているひざを改善する体操」を紹介。さらに「ひざ友の“わ”」の仲間たちによるひざ治療の体験談も共有されました。

また、企業による健康チェックのためのブースも大盛況で、あらためて現在の自分自身の健康状態について確認する機会になりました。

教えて!ひざ友さん

「ひざ友の“わ”」に参加されている方々のなかから、手術をせずにリハビリテーションによる治療を頑張る方と、手術を受けた方が登壇。それぞれの治療を選択した理由など、ご自身の体験談をお話いただき、治療を検討されている方々の大きな励みとなるひとときでした。



佐竹院長の「ひざ治療セミナー」



ひざが痛くなる原因やよくある症状を紹介し、リハビリテーションの大切さ、最終的な手段としてのさまざまな手術法を解説しました。

「ひざ友の“わ”」とは?

ひざの痛みに悩まれている方、不安を抱えている方、運動を続けている方、手術をした方などが集まる、ひざ関節症のコミュニティ。交流会や体力測定やピクニック、ストレッチ体験会などのイベントを実施しています。

理学療法士が教える「ひざに良い運動」

5つのストレッチ法を伝授。「痛いストレッチはダメ、心地よく伸びるストレッチをめざしてください」とポイントを伝えました。

ストレッチは1回20秒間
続けましょう!



体組成計で筋肉量をチェック

体の筋肉量や脂肪量、水分量などがわかるマシンで全身をチェック。結果に合わせたおすすめ運動を理学療法士がアドバイスしました。

筋肉をつけると
体脂肪は減ります!



歩行能力測定(M-DNA)&ひざへの負荷を軽減するシューズ(YOUDO)紹介 [ミズノ株式会社]

普段どおりに5mほど歩くだけで、歩行速度、歩幅を測定。その結果のフィードバックを実施しました。「歩行は量より質が大切。歩数を稼ぐより、しっかり速く歩くことを心がける」とアドバイスがありました。



いつまでも自分の足で歩いてイキイキした毎日を

日常生活の基本である歩くことは、QOL(生活の質)や健康寿命に関係すると考えます。今回は、歩行能力の測定を通じて足腰やひざへの関心を高めていただき、100歳まで歩ける体づくりをサポートしたいと思いブースを出展しました。イベントを通じて、「動いて治す」ことの大切さを私たちも再確認しました。いつまでも歩くには歩くための筋肉が必要で、そのためには日ごろの運動が欠かせません。測定結果が「悪かったからダメ」ではなく、結果をきっかけに「頑張ろう!」と頑張りたいだけなら幸いです!

血管年齢測定 [明治安田生命保険相互会社]

指の毛細血管で、血管年齢を測定。血管年齢を若返らせるには、バランスの良い食事やムリのない運動がカギ。来場者のなかには実年齢から-8歳という方も。「減多にない機会だからうれしい!」という声も上がっていました。



地域の健康増進と健康寿命の延伸に貢献!

当社は「地域の元気プロジェクト」として、自治体や地域の関係機関と連携しながら、健康に関する情報提供や参加型の健康づくり活動を進めています。はあとふるグループの「動いて治す」という考え方は、単に治療の選択肢というだけでなく、生活機能を守り、その人らしい暮らしを支える発想です。ひざの悩みは「歳のせい」と我慢されがちですが、今回、イベントに参加してみたら、正しい情報に触れ、受診や運動など次の一歩につながる場は本当に重要だと実感しました。

骨健康度測定 [森永乳業株式会社]

超音波によって、手首の骨の強さをチェック。骨の強度をアップするためにはカルシウムの摂取が大切ですが、体が1日に吸収出来るカルシウム量は限られているため、毎日コツコツ摂取するのが良いそうです。



「動く」と「食べる」の相乗効果で健康に!

「かがやく“笑顔”のために」というスローガンのもと、「食べること」を通して幸せや健康に貢献する当社。「動いて治す」と「食べること」は密接に関わっていると感じます。運動器損傷の際は安静も大切ですが、動かないことで運動機能が低下する恐れもあります。また、筋肉のもとになるたんぱく質や骨のもとになるカルシウムを効率よく吸収するためにも、運動は重要と捉えています。当社の商品は、たんぱく質やカルシウムが含まれる乳製品です。ぜひ今日から、いつもより少し多めの乳製品を意識してみてください!

地域のみなさんにとって

歩行リハビリ支援ロボット「ウェルウォーク」導入

クラウドファンディング 目標500万円達成

「私たちの病院」という存在になりたい

八尾はあとふる病院は、地域のみなさんと一緒につくるリハビリ専門病院です

八尾はあとふる病院では、歩行リハビリ支援ロボット「ウェルウォーク」を導入するにあたって、「地域のみなさんと一緒につくるリハビリ専門病院」となることをめざして、クラウドファンディングを実施しました。そこに込められた思いをレポートします。



設置翌日から2日間にわたり、トヨタ自動車 臨床担当による研修を実施。まずはリーダーの金谷・室谷が中心となり操作法や施術スキルを習得しました。今後は理学療法士全員が習熟に務めるとともに、研究会・学会などを通じて知見を深め、より質の高いリハビリ提供をめざします

「歩く」ことは生活の基本です。またそれは、骨や筋肉や神経などが奇跡的なほど繊細に関連し合っただけで、可能になる活動です。だからこそ、その機能に障害を負うと、回復には難度の高いリハビリを行わねばなりません。ウェルウォークは、そうした歩くための高度なリハビリが行える支援ロボットです。

今回、八尾はあとふる病院では、このウェルウォークの導入資金の

一部500万円を目標としたクラウドファンディングを実施しました。おかげさまで、総支援者数 122名から総額5,564,000円の支援金をいただき、目標を達成しました。患者さんが1日でも早く「自分の脚で歩く喜び」を取り戻せるようサポートしたい。今回、あえてクラウドファンディングで支援をお願いしたのは、この病院を地域のみなさんと一緒につくっていききたいという

リハビリ支援ロボット「ウェルウォーク」とは？



TOYOTA Welwalk

トヨタ自動車が開発した下肢麻痺患者向けのリハビリ支援ロボット。麻痺した脚の動きをアシストし、安全な歩行トレーニングができる。難易度を段階的に調整できる機能や、リハビリ履歴や効果をモニター画面でリアルタイムにフィードバックできる機能、「東海道五十三次」を歩くといったゲーム感覚の機能なども搭載し、リハビリ効果の向上とモチベーションの維持もサポート。

思いからでした。

集まった支援金は、単なる「寄付金」ではありません。地域のみなさんからの意見であり、要望であり、そして励ましの声だと考えています。めざすのは、八尾はあとふる病院がこのまちのみなさんから「私たちの病院」と呼ばれること。

これからも八尾はあとふる病院は、地域のみなさんと一緒につくるリハビリ専門病院をめざしていきます。



納入・設置されたウェルウォークを隣に、右から院長・阪根寛、理学療法士・金谷浩二、理学療法士・室谷健太郎



めざすのは、歩くりハビリの標準化と高度化

八尾はあとふる病院
リハビリテーション部 副部長
理学療法士/認定理学療法士(介護予防)
金谷 浩二

導入の目的は、「歩くりハビリの標準化と高度化」です。これまでは、どうしても経験や勘に頼らざるを得ない部分がありました。しかしウェルウォークでは、患者さんごとに実施した異なる難度のリハビリの履歴や、その効果・成果を数値や画像として可視化し、蓄積していくことができます。そのデータを活用することで、障害の重度や状態に応じて、根拠に基づいた歩くりハビリの提供が可能になります。

また、ウェルウォークは安全に歩行練習できるため、歩く距離や歩行機会を

増やすことができます。歩行量の向上は回復の可能性を広げる大切な要素で、「もう一度歩きたい」という想いに寄り添うことができます。さらに、従来は療法士が複数人で行っていた歩行練習も効率よく行えるため、療法士が専門性を発揮できる環境づくりにも寄与します。患者さんへ質の高い支援を安定して届けることが可能となります。

いただいたご支援は、私たちへの期待そのものです。当院の療法士全員で知識と技術を磨き続け、より良いリハビリテーションの実践に努めます。



実績と成果を出すからこそ、最大の恩返し

八尾はあとふる病院
院長 阪根 寛

今回、クラウドファンディングに挑戦したのは、地域のみなさんや、患者さん・利用者さん、ご家族が、私たちの病院をどのように感じ、どんな期待を寄せてくださっているのかをより深く知りたいという思い、そしてウェルウォークがどのような治療目的をもつ機器なのかを知っていただきたいという思いがあったからです。

クラウドファンディングは、単なる資金調達手段ではなく、みなさんからの声を直接受け取ることができる貴重な機会です。私自身も診察時に「いつもお世話になって感謝しています。少しでもみ

なさんのお力になれば…」と、患者さんからお声がけいただきました。私たちが理想とする病院と患者さん・ご利用者の関係は、互いが信頼し合える関係です。そういった関係性こそが、厳しいリハビリを乗り越え、その人の目標を達成させる力になると考えます。

歩けないがゆえに希望や活力を失いがちな人に寄り添い、少しでも歩けるようになってもらう。まずはそうした実績をつくることに注力します。成果を出すからこそ最大の恩返しだと肝に銘じて活動していきます。

2026年3月22日
ウェルウォークがやってきた!



弥生三月晴天の日曜、病院に到着



エレベーターでリハビリルームへ



リハビリルームに慎重に搬入



モニターなどのセットアップも完了

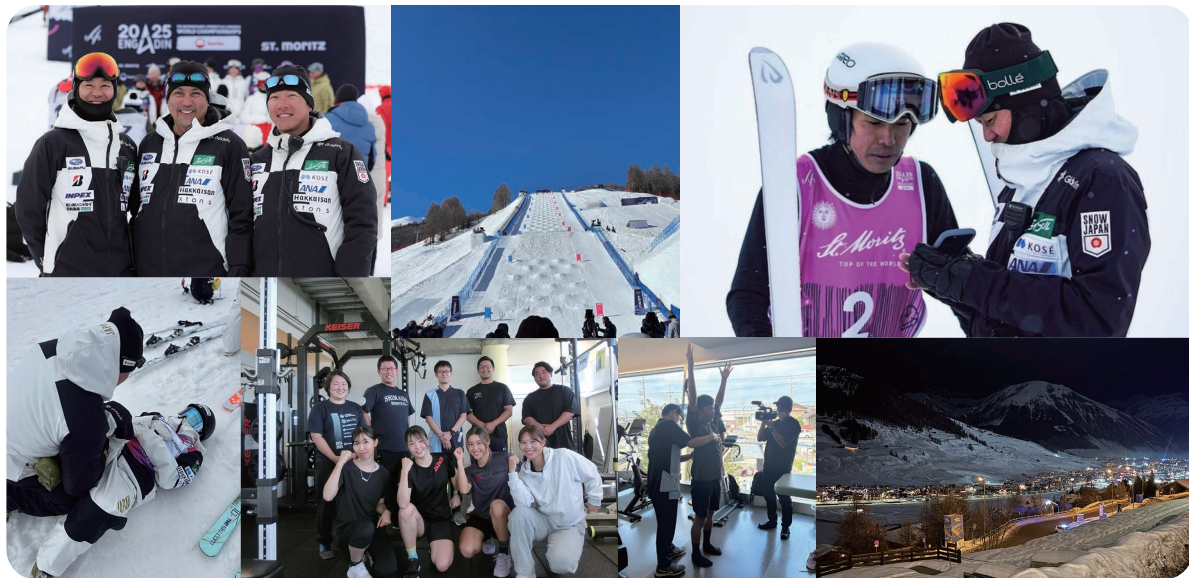
ご支援ありがとうございました!

クラウドファンディングのリターン対象となられた方のお名前をご紹介します。(順不同・敬称略)

- 愛州 勇美雄 ● 奥田 清治 ● 黒川 由紀子 ● 吉村 政樹 ● 株式会社藤木工務店
- 道頓堀イベント実行委員会 ● 近畿医療設備株式会社 代表取締役 米川 吉郎
- 医療法人芳純会 潮岬病院 ● 株式会社エスオーシー ● 宮崎正美税理士事務所 税理士 宮崎 正美 ● 医療法人博山会 山口産婦人科 ● 水澤 芳夫 ● 森本 節也
- 古賀 佑生 ● 赤坂 淑子 ● 中川 宮子 ● 萩本 高子 ● 村尾 佳志 ● さかもと内科クリニック 院長 坂本博和 ● 人見 泰正
- 源 雄典 ● 中川 雅雄 ● 石田整形外科 ● 川名 紀美 ● 小野 仁之

フリースタイルスキー・モーグル 堀島行真選手をTASHがサポート!

ミラノの忘れ物を、 4年後のフランスに獲りに行く!



アスリートのカラダをつくり、鍛え、守ってきたはあとふるグループのTASH(タッシュ)。モーグル競技では、ワールドカップ2025-26シーズン総合優勝に輝いた堀島行真選手をはじめ日本代表の選手たちを、チームドクターを務める勝田医師や堀島選手専属の理学療法士である瀬戸口、同じく理学療法士の兵頭らTASHのメンバーが支えています。世界で戦うトップアスリートたちのサポートで培った技術や知見は、患者さんの治療やケアに活かされています。

TASH(タッシュ/ Top Athlete Supportteam Heartful)とは?

はあとふるグループの院外活動で、アスリートのパフォーマンスを最大化するために、医師、理学療法士、トレーナー、看護師、管理栄養士などの多職種が連携し、スポーツ医学の視点から体づくりをサポート。堀島行真選手らフリースタイル・モーグルの日本代表チームのメンバーをはじめ、J3-FC大阪、井村アーティスティックスイミングクラブなど、青少年アスリートたちもサポートしています。



上本町 運動器ケアクリニック 院長
(モーグル日本代表チーム
チームドクター)
勝田 紘史

「腰痛を治してくれたら、 世界一になる」その言葉から、 TASHによるサポートが始動

堀島選手と勝田医師の出会いは8年前。2018年の春、日本代表の合宿にモーグル経験のあるスポーツ整形外科医として、勝田医師が招聘されたことがきっかけでした。当時、原因不明の腰痛に苦しんでいた堀島選手は、勝田医師に悩

みを打ち明けます。そして「僕から腰の痛みを取ってくれたら、世界で一番を取ります」と宣言。その覚悟を聞いた勝田医師は、堀島選手の滑走やエアを分析し、エアの回転に起因する「姿勢のクセ」が腰痛を引き起こしていることを突き止めました。

以来、堀島選手は徹底した姿勢改善に取り組みます。海外遠征の長時間移動でも椅子の背もたれを

使わず、常に正しい姿勢を保った結果、腰痛が解消。堀島選手と勝田医師の付き合いが始まり、同時に日本代表の選手たちをTASHがサポートし始めたのです。



運動器ケア しまだ病院
理学療法士
(モーグル日本代表チーム トレーナー)
瀬戸 淳

アスリートと療法士も、 患者さんと療法士も、どちらも 信頼関係が欠かせない

「できる準備はすべてやる」をモットーに、2024年からはノルウェー・オスロに拠点を移し、各大会の勝利を目標に計画的に練習に励む堀島選手。大会で緊張しすぎないように、前もって会場に足を運んだり、本番と同じ時刻に練習したりしているといいます。ところが、2025年3月、堀島選手は左ひざのじん帯を損傷してしまいます。現地病院での診断は「じん帯断裂で、手術が必要」というものでした。

この診断に対し、堀島選手とともにオスロにいた理学療法士の瀬戸口は、「7年間、ずっと彼の体に触れ続けてきた感覚から判断して、これは切れていない」と感じたといいます。帰国後の確定診断では「断裂はなし」。手術はせず、リハビリテーションによる治療が始まります。シーズンが始まる11月までの限ら

れた時間を最大限活用するため、勝田医師と瀬戸口は、治療と並行してトレーニングも開始。瀬戸口は「『やっぱりこのやり方は間違いだった』は許されない。だから堀島選手の回復を慎重に見極めながらトレーニングを進めていきました」と当時を振り返ります。こうしてシーズン初戦までにはほぼ完治の状態まで漕ぎつけることができ、今季のワールドカップ総合優勝へとつながります。「僕が人間の域を超えたところまでチャレンジできるのは、『何かあっても、何とかしてくれる』とTASHのみなさんを信じているからです」と、堀島選手は言います。

瀬戸口とともに日本代表選手のサポートを担う理学療法士の兵頭もこう語ります。「選手がどうしたいかという目標が、僕らの施術の起点。それは一般の患者さんやご利用者も同じです。だからこそ、目標を共有するためのコミュニケーションを大切にしています」。歩けるようになりたい…、正座をしたい…、そんな一人ひとりの目標に対しても、アスリートに対するのと同じように、医師と療法士がタッグを組んで最適な治療・ケアを実践しています。



Eudynamicsヴィゴラス
理学療法士/トレーナー
(モーグル日本代表チーム トレーナー)
兵頭 惇



フリースタイルスキー・モーグル
堀島 行真 選手(トヨタ自動車所属)
得意の高難度エアを武器に、北京2022 MO銅メダル、ミラノコルティナ2026 DM銀メダル、MO銅メダルなど、国内外の大会で好成績をおさめる。

アスリートとともに得た 運動器の知見や技術を、 患者さんに還元したい

TASHがトップアスリートのサポートを行う理由は、世界最高峰の現場で培った知見や技術を、一般の患者さんや利用者さんの治療やケアに還元するためです。それは、自動車メーカーがF1に参戦するのと同じ。F1で得た高い技術が、市販車の開発に活かされているのです。「トップアスリートは、体の感覚が研ぎ澄まされているんです。療法士による施術の工夫を、たとえわずかな変化であってもきちんと感じ取って、体にどんな効果があったか報告してくれます」と兵頭。こうしてアスリートから得たデータが、一般の方々への効果的なケアにつながっているのです。

最後に、今後の目標について「来シーズン以降も、このチームで勝利を重ねたい」と堀島選手。これに対し勝田医師もこう語ります。「堀島選手の挑戦を、私たちTASHも全力でサポートしたいと思います。堀島選手同様、患者さんも目標を持つことにもっと貪欲になってほしい。それが僕たちのやりがいの源ですから」。

Information

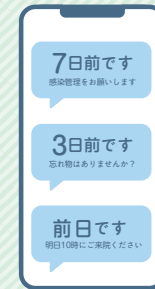
運動器ケア しまだ病院では
入院・手術までの準備をLINEでサポートする

LINEで友だち登録
していただくだけで
簡単にご利用いただけます。



を導入しました！

LINE
でお知らせ



入院までのご案内が
動画や資料で
届きます！

資料はいつでも
見返せます！

- 登録日から期間限定で病院とつながります。●LINEアカウント名は病院に通知されません。
- 登録した氏名等の個人情報はLINEトーク上に残りません。●広告などの配信はありません。



はあとふる 食堂 vol.25

管理栄養士の旬のレシピ

運動器ケア しまだ病院
栄養チーム 管理栄養士
足立 友美

栄養価 (1人分)

エネルギー：301kcal
たんぱく質：21.7g
脂質：17.6g
塩分：2.0g

はんぺんは魚のすり身から作られているため、良質なたんぱく質とお魚の栄養も一緒に摂れるのがうれしいポイント。ハンバーグやつくねのひき肉に混ぜて使うと、ヘルシーにボリュームアップできます。

はんぺん入り ふわふわジューシー！ カラフル肉詰め

パプリカの肉詰めは、見た目の華やかさだけでなく栄養面でも優秀です。パプリカはビタミンCが豊富で、緑ピーマンやレモンの約2倍のビタミンCが摂れます。

ひき肉にはんぺんを混ぜることで低脂質にできるだけでなく、ふんわりやわらかな食感に仕上がります。

はんぺん入りでふわっふわ！

ジューシーなお肉と甘みたっぷりのカラフルパプリカに、チーズのとろーり感がたまらない、ごはんがすすむ1品です。

材料 (2人分)

- パプリカ140g(1~2個)
- 合いびき肉130g
- はんぺん90g(1枚)
- 塩・こしょう少々
- 小麦粉少々
- サラダ油小さじ1
- スライスチーズ2枚
- ケチャップ小さじ2
- ウスターソース小さじ2

作り方

- 1 パプリカのへたをくり抜き、1cm位の太さに輪切りにして種を取り除く。
- 2 はんぺんはあらかじめ袋に入れたまま、もみほぐし細かくしておく。
- 3 合いびき肉に2を混ぜ合わせ、塩・こしょうを加え粘りがでるまでよく混ぜる。
- 4 パプリカの内側に薄く小麦粉をまぶし、3を少しこもりする程度に詰める。
- 5 フライパンに油をひき、中火で両面に焼き目をつけたら、大さじ2杯程度の水を入れ、蓋をして弱火で5~8分程度蒸し焼きにする。
- 6 最後にスライスチーズをのせて、とろけさせる。
- 7 お皿に盛り付け、お好みでソースをかける。

今号の 記事

〈特集〉
カラダも心も、みんなで一緒に
「動いてナンボ！」 02

動くが支える！動けば変わる！人・地域・日本

歩行リハビリ支援ロボット「ウェルウォーク」導入 06

クラウドファンディング 目標500万円達成

地域のみなさんにとって

「私たちの病院」という存在になりたい

八尾はあとふる病院は、地域のみなさんと一緒につくるリハビリ専門病院です

フリースタイルスキー・モーグル
堀島行真選手をTASHがサポート！ 08

ミラノの忘れ物を、4年後のフランスに獲りに行く！

はあとふる食堂 ー管理栄養士の旬のレシピー 10

はんぺん入り ふわふわジューシー！カラフル肉詰め

Information 11

運動器ケア しまだ病院では
入院・手術までの準備をLINEでサポートする
ポケさぼを導入しました！

●5つの♡は見つかりましたか？



はあとふる Vol.82
2026年4月

●年4回発行 ●発行・編集：[広報チーム]〒583-0875大阪府羽曳野市樫山100-1 ☎072-953-1001(代)
●制作協力：株式会社エディウス

表紙のことば

●南からの風に雲が流れ、水面にはかすみがあった春陽がきらめき、桜が咲き、山には生まれたての緑たちがいっせいに芽吹く。心がウキウキする春、カラダを動かしやすい季節がやってきました。はあとふるグループでは、みなさんに動いてもらうためのいろんな「きっかけづくり」に取り組んでいます。さあ、一緒に動いてみませんか？

表紙イラストレーション

山口哲司

<https://ichiziku.net>



1972年生まれ。風合いのある綿麻の布に手描き染めた作品を制作。身近な自然をテーマに、猫や鳥、草花、風景画などの作品を描く。広告やカレンダーのイラストの他、近年は絵本制作なども手がける。主な絵本「さくのうえに」「カメムシかあさん」(福音館書店)「ちいさなかぐのとも」「ねこになりたい」(出版ワークス) 他
2013イタリア・ポローニャ国際絵本原画展入選。猫とお酒が好き。

Statement — 宣言 —

私たちは、その人がその人らしく自分の人生を全うすることを
“Warm Heart” “Cool Head” “Beautiful Hands” で支援します

はあとふるグループ

医療法人はあとふる

運動器ケア しまだ病院

Tel.072-953-1001
Fax.072-953-1552



八尾はあとふる病院

Tel.072-999-0725
Fax.072-923-0180



▷通所リハビリテーション

Tel.072-999-0726 / Fax.072-923-0186

▷訪問リハビリテーション

Tel.072-999-0725 / Fax.072-923-0180

Eudynamics ヴィゴラス

Tel.072-953-1007
Fax.072-953-1007



上本町 運動器ケアクリニック

Tel.06-6774-1151
Fax.06-6774-1177



介護サービスセンター はあとふる

Tel.072-999-8126
Fax.072-999-6118



介護老人保健施設 悠々亭

Tel.072-953-1002
Fax.072-953-1911



通所介護 はあとふるプラス

Tel.072-920-7216
Fax.072-920-7256



▷通所リハビリテーション Tel.072-953-0045

▷訪問リハビリテーション Tel.072-953-1002

通所介護 悠々亭

Tel.072-979-7807
Fax.072-953-1911



介護サービスセンター ゆうゆう亭

Tel.072-953-5514
Fax.072-953-1332



訪問看護ステーション ハートパークはびきの

Tel.072-953-1004
Fax.072-953-0022



羽曳野市西圏域 地域包括支援センター

Tel.072-953-1003
Fax.072-955-8301



はあとふるグループ | Q

<https://www.heartful-health.or.jp/>

株式会社はあとふる

▷Eudynamics ヴィゴラス やおstudio

Tel.070-9204-9667

▷訪トレ はあとふる

Tel.070-8924-3358

社会福祉法人はあとふる

ヘルパーステーション 悠々亭

Tel.072-931-1616
Fax.072-931-1128

